

华东师范大学

共 2 页

## 2003 年攻读硕士学位研究生入学试题

考试科目： 翻译

招生专业： 日本语言文学

次の文章を訳しなさい

1、私は、人間が二本足で歩くことから始まった人間の歴史が、そろそろ終わりに近づこうとしているのではないか、少なくとも、科学はその方向へ人間を向けようとしているが、それは人間を決して幸福にしないで、むしろ人間の健康をむしろ、ひいては人間の生存を危うくするものではないか、という深い懐疑の念を抱き続けている。

2、これに対してもう一つの意味の他人の目は、自己を世界の中で客観視する能力を意味し、自分自身を他人の目でながめることである。今日の社会性のない一部の若者たちを育てた親たちにも、エコノミックアニマルという世界の批判を受けた日本の経済進出にも、この「他人の目」を自分の目に置き換えることができなかったということがあるのではないだろうか。

3、いったい、生きるということは何だろうか。この世の中に、ある時、やってきた私、やがて、何処かへ行ってしまふ。常住の世、常住の地、常住の家なんて在るはずがない。流転、無常こそ生のあかしであると私は見た。

私は私の意志で生まれてきたわけではなく、また、死ぬということも私の意志ではないだろう。こうして、いま、生きているというの、はっきりと意志が働いているわけでもないようだ。したがって絵を描くということも――

...

私は生かされている。野の草と同じである。路傍の小石とも同じである。生かされているという宿命の中で、せいいっぱい生きたいと思っている。せいいっぱい生きるなどという事は難しいことだが、生かされているという認識によって、いくらか救われる。

4、「ふるさと」という歌が大正初期から歌われながら、今日まで一般に知られなかったのは、普通の流行歌と違って、文部省唱歌であり、作詞者、作曲者が公表されていなかったからである。

しかし、この歌は、戦後、教科書が作り変えられても、少年少女の教育方針が変わっても、いつも歌われてきた。その歌詞の漂わせる永遠の「郷愁」が、妙なるメロディーとともに長じた大人たちの心にも、それぞれのふるさとを思い出させてきたのである。

5、这天是星期天，交警骑着摩托车正在追赶一辆超速行驶的小轿车。追上那辆车以后，警察要求开车的年轻人出示驾驶执照。可是年轻人说什么也不拿出执照来。说是家里爱人要生孩子，现在赶着回家送她去医院什么的，可警察根本就不相信他编的这套谎话。

6、（孔乙己）穿的虽然是长衫，可是又脏又破，似乎十多年没有补，也没有洗。他对人说话，总是满口之乎者也，教人半懂不懂的。

7、十二年的光阴过去了。两个儿子没有辜负她，学习成绩在班上一直名列前茅。她要把他们送进大学，使他们像父亲一样，但比父亲更有知识。这是她生活的精神支柱。为了这个，她的面部已让皱纹占领了。她是愉快的，尽管经济上十分拮据。